

夢の学校再開の日

5月26日からの分散登校を経て、待ちに待った学校再開の日がやってきました。再び学校に子どもたちの歓声が戻ってきました。校庭を無邪気に走り回る姿を見るにつれ、この姿こそ、私にとっての原風景であり、心安らぐものであることを再認識しました。しかし、久しぶりに学校に来た子どもたちの様子は、始業式に見せたあのやる気いっぱいの元気な姿とは少し違うものがありました。マスクごしのコミュニケーションが不自由なのか、友だちと大きな声で話してもいいものか、はしゃぎあっているのか、戸惑いをみせていました。その時、私は、再び、子どもたちが、友だちといると楽しい、学校がたのしい、学校が居場所となるようにしなければならない と思いました。



先日お知らせしたとおり、三木市教育委員会より学校再開後の教育課程の方針が発表されました。

○分散登校 6月1日～14日 ○入学式 6月2日 ○授業日

第1学期 6月1日～8月7日 第2学期 8月17日～12月25日 第3学期 1月6日～3月24日

○学校行事

- ・運動会・音楽会・連合音楽会 今年度実施しない。
- ・自然学校は、集団宿泊体験として実施せず、日帰りの野外活動として2日間行う。
- ・修学旅行は、今後の感染状況を見極め、2学期以降に実施の可否について検討する。

○水泳指導 今年度は実施しない。

○参観日・オープンスクールは、1学期は実施しない。2学期以降、感染状況を見極め、実施の可否について検討する。 ○家庭訪問は実施しない。 ○イングリッシュキャンプは実施しない。

○「密閉」「密集」「密接」の3密に配慮した教育活動を

- 体温・風邪症状のチェック。一列登校。換気。手洗い・咳エチケットの徹底。教室の席は向き合わない。給食前の手洗い。向き合って食事をしない。

このコロナ禍の状況の中、感染防止するためには仕方がないことと思いますが、様々な制約があり、子どもたちが毎年楽しみにしていた行事が行えなくなりました。

しかし、今こそ **学校を創れ 子どもたちと先生が自主・創造する自ら学ぶ学びのたのしさあふれる学校** をめざし、新たな取り組みを考える時なのです。学校のたのしさは、友だちと伝え合



い・学び合うこと、その中でコミュニケーション力を高める。マスクで表情から読み取れないなら、オーバーアクション！ 家庭学習が作れないなら、家で時間割設定による学習など、どんどん新たな取り組みが生まれだしています。今、学校に求められているもの。コロナ感染拡大の防止、安心安全な学校づくりです。ドライブスルー式の検温チェックも生まれました。

学校が再会し、子どもたちが学校で学べることを最大の喜びとし、広野小学校は前へ前へと進んで参ります。保護者の皆様には、どうか、ご理解・ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。 校長 古谷 昭文